

■ 平成20年度 予算の概要

◎概要説明

国は平成20年度において、「経済財政運営と構造改革に関する基本方針2006」「経済財政改革の基本方針2007」等を踏まえ、成長力強化及び地方の自立と再生に取り組むとともに、財政健全化に向けた歳出・歳入一体改革等を進め、基礎的財政収支の改善を図ることとしています。

そうした中で、平成20年度の地方財政は、地方財政計画の規模の抑制に努めてもなお平成19年度に引き続き大幅な財源不足の状況にあります。社会保障関係経費の自然増が見込まれることに加えて、地方財政の借入金残高は平成20年度末に197兆円と見込まれ、今後、その償還負担が高水準で続くところであり、将来の財政運営が圧迫されることが強く懸念されています。

このような現下の極めて厳しい地方財政の状況、国・地方を通ずる歳出・歳入の一体改革の必要性を踏まえると、引き続き、地方公共団体においては、地方分権の時代にふさわしい簡素で効率的な行政システムを確立するため、徹底した行政改革を推進するとともに、歳出の徹底した見直しによる抑制と重点化を進め、また、歳入面でも自主財源について積極的な確保策を講じるなど、効率的で持続可能な財政への転換を図ることが急務となっています。

本町の予算編成に当たっては、このような現状を踏まえ、財政の健全性の確保に留意しつつ、本町の目指す協働のまちづくり「活力と創意が生きる希望に満ちたまち・みぶ」の創造に向けて、町政運営の総合的な指針である「壬生町第5次総合振興計画」に盛り込まれた施策の着実な推進を図る必要があることから、知恵と工夫を活かした施策の展開等に積極的に取り組んだところであります。平成20年度の当初予算は喫緊の課題であります「まちの自立と再生」に向け、生活の安全・安心を基本に、産業の振興、地域の活性化、人づくりの基本となる教育問題など、当面する重要な課題に全力で取り組むこととし、特に次の諸点に留意いたしました。

◎予算規模

平成20年度の壬生町一般会計予算は、11,280,000千円で、前年度と比較すると4.4%の増額となっております。主な増額の要因は、まちづくり交付金事業及び中間処理施設整備事業の取り組みによるものであります。

国の地方財政計画において、地方財政規模は前年度比0.3%の増額となり7年ぶりに増加に転じましたが、引き続き、厳しい財政状況下にある中、地方財政計画を大幅に上回る予算額を確保出来たこととなります。

◎特に配慮した点

1. 健全な地方自治を確立する

- 活力ある地域づくり支援事業の充実
- 人材育成の推進
- 事務事業改善マネジメントの確立
- 徴収嘱託員の継続配置
- コンビニ収納の実施

2. いのちが輝く元気な地域社会を創る

- 母子健診の充実
- 第3子以降保育料無料化の継続
- 放課後児童クラブの拡充
- ファミリー・サポート・センター事業の充実
- 高齢者保健福祉計画の策定
- 「むつみの森」・「ドリームキッズ」の運営

3. 調和のとれた元気なまちを創造する

- 安塚駅西広場の整備
- 壬生インター北通りの整備
- No.2-307号線の整備
- No.3-550号線の整備
- 六美地区雨水排水対策の実施

4. 安心して快適に暮らすことのできる社会を実現する

- 防災マップの作成
- 建築物耐震改修促進計画の策定
- 消防防災拠点施設の整備
- 自治会管理防犯灯の継続助成
- 中間処理施設整備事業の実施

5. 個性が輝き文化が薫る、学びの社会を実現する

- 歴史民俗資料館企画展の開催
- 幼稚園すこやか子育て支援の拡充
- 学力向上支援の充実
- 学校耐震補強工事の実施
- 学校給食の委託化
- 中学生の海外派遣の継続

6. 活気に満ちた豊かで元気なまちを創る

- 商工団体・観光団体の支援
- 企業誘致の推進
- 都市と農村の交流の促進
- 地域交流拠点の整備

■ 平成 20 年度の主要な施策の概要

健全な地方自治を確立する

◇住民全体と連携のまちづくりを推進する	
活力ある地域づくり支援事業 ...住民が主体的に行う自治会活動の支援する。	10,350 千円
◇行政経営基盤を向上する	
職員研修事務費 ...地方分権時代に対応できる人材の育成を推進するため、通信教育講座に助成を行う。	3,767 千円
徴収嘱託員設置事業 ...徴収率向上を目的に徴収嘱託員 3 名を継続して配置する。	5,541 千円
収税消込事務費 ...納税者の利便性の向上を目的にコンビニ収納を実施する。	7,332 千円

いのちが輝く元気な地域社会を創る

●総合的な健康づくりを推進する	
母子健診事業 ...安心して出産に臨めるよう妊婦一般健診の交付負担を拡大する。 (1 人当たり 7 回)	21,942 千円
●共に助け共に支え合う地域社会を育てる	
社会福祉協議会育成事業	28,365 千円
●未来に向けて、子ども・夢がすくすくと育つ環境を築く	
放課後児童健全育成事業 ...既存 5 児童クラブに加え、睦小児童クラブを開設する	15,253 千円
ファミリーサポートセンター事業 ...子育て機能の強化と、仕事と育児の両立を援助し合う活動を支援する。	557 千円
●高齢者の健康・自立・生きがいづくりを応援する	
高齢者保健福祉計画策定事業	2,730 千円

...高齢者の心身の健康保持、生活の安定のための計画を策定する。	
シルバー人材センター育成事業	9,740 千円
ときめき未来倶楽部事業 ...食のコミュニケーション教室、運動機能向上教室を開催する。	1,750 千円
●障がいのある人もない人も、共に暮らし共に参加する社会を実現する	
授産施設むつみの森運営事業	53,270 千円
こども発達支援センタードリームキッズ運営事業	15,161 千円

調和のとれた元気なまちを創造する

◆魅力的な市街地を整備・促進する	
安塚駅西広場整備事業	75,002 千円
◆総合的な交通体系を確立する	
壬生インター北通り整備事業 ...壬生 I C～獨協医科大学間の整備。	143,510 千円
No2-307 号線の整備 ...一級町道 10 号線～下水道北部処理場間の整備	25,000 千円
No3-550 号線の整備 ...蘭学通り～役場間の整備	163,000 千円
六美地区雨水排水対策事業	236,000 千円
農地・水・環境保全対策事業 ...農地、農業用水路等の維持管理、保全向上対策を実施する。	2,208 千円

安心して快適に暮らすことのできる社会を実現する

○災害への対策を強化する	
消防防災拠点施設整備事業 ...防災研修施設、消防団施設などの防災拠点施設の整備。	80,158 千円
防災計画作成事業 ...ハザードマップを作成する。	1,800 千円

都市計画総務事務費 ...建築物の耐震診断、改修の促進を図り耐震化率を向上させる。	3,971 千円
○安全・安心なまちを構築する	
防犯灯維持管理事業	11,200 千円
防犯灯新設事業 ...自治会管理防犯灯新設に助成する。	1,700 千円
○資源循環型社会を構築する	
中間処理施設整備事業 ...旧清掃センターの解体を実施する。	212,406 千円

個性が輝き文化が薫る、学びの社会を実現する

★歴史・伝統を学び新たな文化を創造する	
歴史民俗資料館企画展等開催事業 ...「作家 北原武夫と宇野千代の世界」の開催	4,897 千円
文化財保護事業 ...吾妻古墳周辺の整備計画を策定する	5,317 千円
★自ら学びたくましく生きる力を育む学校教育を推進する	
小、中学校学力向上支援事業 ...学力向上支援員を配置する。(フルタイムティーチャー、教員助手 28 名)	58,588 千円
小、中学校施設改修等工事 ...壬生東小学校北校舎棟耐震補強工事をはじめ、学校施設等改修工事を実施	104,847 千円
中学校管理事務費 ...給食調理の委託化により学校給食の充実を図る。	45,601 千円
幼稚園すこやか子育て支援事業 ...幼稚園就園児の第 3 子以降保育料無料化の継続。	10,564 千円
★国際理解を促進し、交流活動を推進する	
中学生国際交流推進事業 ...第 11 回中学生海外派遣を実施する。(28 名)	10,283 千円

活気に満ちた豊かで元気なまちを創る

□商業・サービス業を振興する	
商工業振興補助事業 ...商工会運営補助、各種事業（商品券発行事業、まちづくり支援事業等）補助を継続する。	23,240 千円
□工業を振興する	
中小企業融資制度事業 ...新たに信用保証料の補助を行い、融資制度の充実を図る。	151,737 千円
産業振興奨励事業 ...企業立地に係る固定資産税相当額等の助成を実施する。	13,680 千円
□農林業を振興する	
都市と農村の交流促進事業 ...地域で開催する花まつり等の助成する。	2,200 千円
□観光を振興する	
観光振興団体助成事業 ...しののめ花まつり、ふるさとまつり等に助成する。	13,000 千円
□広域交流を推進する	
地域交流拠点整備事業 ...北関東自動車道壬生パーキングエリアと一体となった地域交流拠点の整備。	775,504 千円

■ 平成 20 年度特別会計・企業会計

【特別会計】

会計名	予算額	前年度対比
国民健康保険特別会計	40 億 9,437 万円	95.3%
公共下水道事業特別会計	20 億 3,478 万円	110.5%
奨学資金特別会計	161 万 3 千円	100.0%
老人保健事業特別会計	2 億 8,087 万 3 千円	10.2%
介護保険事業特別会計	17 億 607 万 5 千円	101.5%
農業集落排水事業特別会計	7 億 8,790 万 9 千円	167.5%
後期高齢者医療特別会計	2 億 9,799 万 4 千円	

【企業会計】

水道事業		予算額	前年度対比
収益的	収入	5 億 7,901 万 3 千円	100.4%
	支出	4 億 7,635 万 6 千円	96.5%
資本的	収入	2 億 6,532 万円	170.1%
	支出	5 億 4,917 万円	127.8%

- 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、当年度分損益勘定留保資金等で補てんいたします

【一世帯・一人あたりに使われる町の予算(一般会計)】

一世帯あたり	804,565 円
一人あたり	284,124 円
平成 20 年 2 月末現在 人口 39,701 人 世帯数 14,020 世帯 (住民基本台帳に基づく人口・世帯数)	

■ 平成 20 年度一般会計歳入内訳

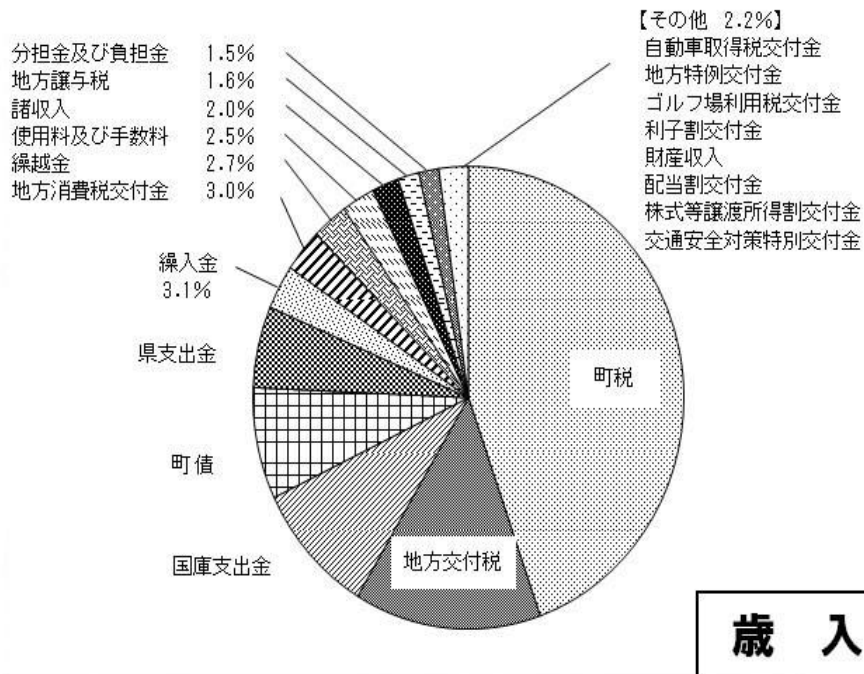
款	本年度		前年度		比較増減 (千円)	対前 年比 (%)
	予算額 (千円)	構成比 (%)	予算額 (千円)	構成比 (%)		
1 町税	5,034,041	44.6	5,072,692	47.0%	△38,651	99.2
2 地方譲 与税	180,000	1.6	180,000	1.7%	0	100.0
3 利子割 交付金	20,000	0.2	20,000	0.2%	0	100.0
4 配当割 交付金	15,000	0.1	10,000	0.1%	5,000	150.0
5 株式等 譲渡所 得割交 付金	10,000	0.1	10,000	0.1%	0	100.0
6 地方消 費税交 付金	340,000	3.0	340,000	3.1%	0	100.0
7 ゴルフ場 利用税 交付金	35,000	0.3	35,000	0.3%	0	100.0
8 自動車 取得税 交付金	100,000	0.9	100,000	0.9%	0	100.0
9 地方特 例交付 金	50,000	0.4	47,000	0.4%	3,000	106.4

10	地方交付税	1,580,000	14.0	1,370,000	12.7%	210,000	115.3
11	交通安全対策特別交付金	8,000	0.1	8,000	0.1%	0	100.0
12	分担金及び負担金	165,041	1.5	152,628	1.4%	12,413	108.1
13	使用料及び手数料	283,333	2.5	290,153	2.7%	△6,820	97.6
14	国庫支出金	1,048,277	9.3	886,669	8.2%	161,608	118.2
15	県支出金	637,271	5.6	745,275	6.9%	△108,004	85.5
16	財産収入	16,913	0.2	9,223	0.1%	7,690	183.4
17	寄附金	3	0.0	3	0.0%	0	100.0
18	繰入金	353,583	3.1%	281,007	2.6%	72,576	125.8
19	繰越金	300,000	2.7%	300,000	2.8%	0	100.0
20	諸収入	225,138	2.0%	200,150	1.8%	24,988	112.5
21	町債	878,400	7.8%	742,200	6.9%	136,200	118.4
合計		11,280,000	100.0%	10,800,000	100.0%	480,000	104.4

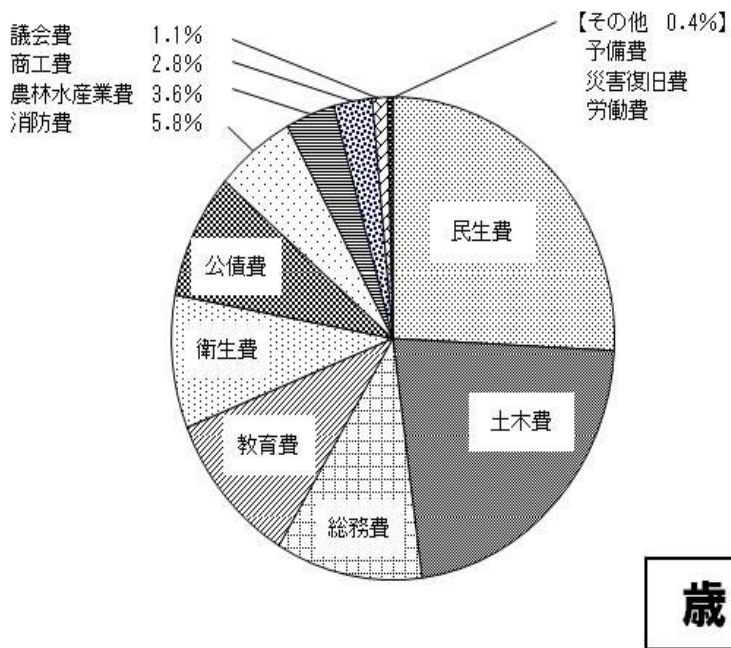
■ 平成 20 年度一般会計歳出内訳

款	本年度		前年度		比較増減 (千円)	対前年 比 (%)
	予算額 (千円)	構成 比 (%)	予算額 (千円)	構成 比 (%)		
1 議会費	124,380	1.1	124,217	1.1	163	100.1
2 総務費	1,211,322	10.7	1,207,090	11.2	4,232	100.4
3 民生費	2,908,964	25.8	2,680,426	24.8	228,538	108.5
4 衛生費	1,008,910	8.9	1,031,905	9.5	△22,995	97.8
5 労働費	7,635	0.1	16,927	0.2	△9,292	45.1
6 農林水産 業費	403,886	3.6	547,784	5.1	△143,898	73.7
7 商工費	318,585	2.8	302,580	2.8	16,005	105.3
8 土木費	2,492,869	22.1	2,230,419	20.7	262,450	111.8
9 消防費	654,160	5.8	587,752	5.4	66,408	111.3
10 教育費	1,174,931	10.4	1,140,359	10.6	34,572	103.0
11 災害復旧 費	11,502	0.1	11,502	0.1	0	100.0
12 公債費	942,853	8.4	899,036	8.3	43,817	104.9
13 諸支出金	3	0.0	3	0.0	0	100.0
14 予備費	20,000	0.2	20,000	0.2	0	100.0
合計	11,280,000	100.0	10,800,000	100.0	480,000	104.4

平成 20 年度版 グラフでみる一般会計歳入・歳出構成比



歳入



歳出

■ 平成16年度～平成20年度 一般会計当初予算の推移グラフ

(単位：百万円)

